

みんな何を触りたいの？

<p>どんな研究</p>	<p>人々は日常の暮らしの中でどんなものに触りたいと思っているのでしょうか。本研究では、人々がソーシャルネットワーク上で「〇〇を触りたい」とつぶやいた膨大なテキストデータを収集・解析することで見えてきた、日常における触りたさについてご紹介します。</p>
<p>どこが凄い</p>	<p>解析を通して、触りたい身体部位と触り方との間には一定の関連性があることが示されました。また、肌の温もりを求める欲求であるスキンハンガーの慢性化や、非生物への接触回避願望の変動が新型コロナウイルス感染拡大によって生じたことも明らかにしました。</p>
<p>めざす未来</p>	<p>本研究で得られた触りたさの知見は、幅広い実世界の問題に応用可能です。日常における触りたさのメカニズムの解明、消費者が自然と触りたくなる製品の設計、感染拡大のような実際の社会問題が人々の意識に与える影響の予測など、様々な場面での貢献が期待されます。</p>

触りたさの理解

問い： 日常において人はどのようなものを触りたいと思っているのでしょうか？

従来研究： 3Dプリンティングした物体など、日常で触る機会の少ない物体への触りたさを調べており、日常における触りたさは明らかにしていません

本研究： 「〇〇を触りたい」というTwitterに投稿された膨大なテキストデータを解析し、日常における触りたさを理解します

調査の流れ

解析1: 日常 × 触りたさ

つぶやきの構文解析により触りたい対象と触り方の関連性を示しました

触り方	1位	2位	3位	4位
触る	胸	髪	お尻	猫
触れる	あなた	人々	肌	猫
撫でる	頭	猫	犬	お腹
掴む	腰	手	お尻	しっぽ
押す	ボタン	スタンプ	カート	お腹
叩く	ドラム	お尻	キーボード	頭
なぞる	体のライン	腹筋	まつげ	筋肉

身体部位に着目した触りたい対象と触り方の関係の可視化

この結果から例えば、頭は撫でたい対象、ということが読み取れます

これは人の持つ
 ・ 快楽的側面 (髪を撫でることによる心地よさ)
 ・ コミュニケーションの側面や文化的側面 (頭を撫でることが日本における愛情表現の1種)
 などの複合的な要因によると考えられます

解析2: 日常の変化(新型コロナウイルス) × 触りたさ

新型コロナウイルス出現後に、人や動物など生き物への触りたさがどのように変化したかを解析しました

第1回の緊急事態宣言頃から増大、感染拡大前と比べて高い触りたさレベルを維持

新型コロナウイルス出現直後は平常通り

身体コミュニケーションへの渴望(スキンハンガー)が慢性化している可能性を示しました

新型コロナウイルス出現後に、ドアノブなど非生物への触りたくなさがどのように変化したかを解析しました

新型コロナウイルス出現とともに増大、第1回の緊急事態宣言頃にピーク

非生物への接触回避願望が新型コロナウイルス出現時に増大した可能性を示しました

※本研究の独自指標

上記の2つには時間特性の違いがあります。スキンハンガーは感染拡大直後は見られず、緊急事態宣言頃から見られ始めました。一方、接触回避願望は感染拡大直後から見られ、緊急事態宣言頃に更に高まりました

関連文献

[1] Y. Ujitoko, Y. Ban, T. Yokosaka, "Getting insights from Twitter: What people want to touch in daily life," *IEEE Transactions on Haptics*, Vol. 15, No. 1, pp. 142–153, 2022.

[2] Y. Ujitoko, T. Yokosaka, Y. Ban, H. Ho, "Tracking changes in touch desire and touch avoidance before and after the COVID-19 outbreak," *PsyArXiv*, 2021.

連絡先

宇治土公 雄介 (Yusuke Ujitoko) 人間情報研究部 感覚表現研究グループ
 Email: cs-openhouse-ml@hco.ntt.co.jp